

# 山の手だより

No  
26



北海道医療センター 新病棟外観イメージ図



TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください

## 26号目次

巻頭言「2019年度はじめのご挨拶」北海道医療センター院長 菊地 誠志	2P
診療科の開設と診療科名の変更について	3P
インフォメーション	診療科のご案内
北海道医療センター病棟等新築整備工事	4P
北海道医療センター起工式	5P
ボランティアコンサート	5P
第17回北海道医療センター附属札幌看護学校入学式 教員 浜中 ひさえ	6P
イベントのご案内	7P
外来担当医師一覧	8P

まいにちから、  
まんいちまで。



北海道医療センター  
院長 菊地 誠志

# 2019年度はじめのご挨拶

2019年度がスタートしました。名残惜しい気はしますが、平成31年は、4月30日が最後となります。さあ、新たな時代に向けてさらなる挑戦です。当院にとっては、開院後10年目という節目の年です。また、2020年に予定されている八雲病院移転に向けて工事が本格的に開始されます。今年は、亥(いのしし)年、大きな前進の年になることを期待し、ゆとりある運営状態で八雲病院を迎えたいと思います。

2018年度の大きなイベントの一つに「病院機能評価」の受審がありました(7月24日25日)。足かけ3年の準備期間があったとは云え、一昨年度は、電子カルテの更新という、これまた大きなイベントがあり、本格的準備は実質3ヶ月の突貫工事であったと云えます。最新バージョンでの受審は、札幌圏では、ほとんど最初といえるでしょう。担当幹部のリーダーシップの元、各部門が責任を持って準備をし、部門横断的な項目については、チームで話し合ってきました。これらチーム力の勝利です。12月7日、正式に認定となりました。受審の結果として、医療安全と倫理面での対応のレベルは飛躍的に向上しました。

次いで、北海道胆振東部地震への対応についてご報告とお礼を申し上げます。9月6日深夜3時7分に胆振地方東部を震源として地震(北海道胆振東部地震)が発生し、直後、北海道全域が停電となりました。この度の地震・停電への対応では、職員と患者さんおよび地域のみなさんの多大なるご協力により、災害拠点病院としての使命を十分に果たすことができました。まずは、暗闇の中、深夜・早朝にいち早くかけつけてくれた職員(徒歩、自転車、ヒッチハイク)のプロ意識に感動しました。災害対策本部による迅速かつ統制のとれた対応は、日頃の準備と訓練の賜物と云えます。

周辺医療機関から特に絶大な賛辞をいただいたのは、人工呼吸器装着患者さん23名および透析患者さん77名への対応です。担当スタッフは深夜までお疲れさまでした。そして、これら人工呼吸器、透析への対応を可能にしてくれたのが臨床工学技士の面々でした。そして、最後に、ご協力いただいた患者のみなさんにお礼を申し上げなければなりません。予定検査・予定手術の延期、一時退院、早期退院、入院延期、外来受診制限などにご協力いただきました。

今回、ほとんどは、地域ネットワークの「互助の底力」で対応できたのだと思います。これを機に、災害弱者(避難行動要支援者)の実態把握と、個別避難計画作成、避難訓練を実施する必要があります。

2014年、政府により地域包括ケアシステム構築を目指すことが決定され、病院の機能分化は不可避かつ緊急の課題となりました。当院が地域医療支援病院である意義は、まずは、地域における救急医療をしっかりと果たすことと考え、2018年度には、「めざせ西区のER」を、北海道医療センターの



最重要プロジェクトと位置づけました。当院のブランドプロミスである「まいにちから、ま  
んいちまで」「実現します。ことわらない医療」を徹底することをお約束しました。

その一環として、2018年8月には、札幌市とドクターカーの覚書を交わしました。1年間にお  
ける救急車の搬入台数は、例年の年間2,400台から2018年度は3,200台に増加しました。

病院の機能分化の流れからは、地域の「かかりつけ医」の先生方との連携や役割分担が求め  
られます。「地域医療支援病院の役割は入院医療を中心とする」ということを改めて確認し、  
北海道医療センターは、2019年度の特別プロジェクトを「総力結集！未来を創る地域連携」と  
いたしました。

2020年に八雲病院が移転してきますと、北海道医療センターは、643床の規模になります。  
ほぼ半分が急性期医療を、もう半分がセーフティーネット系医療（神経難病、結核、精神科身  
体合併症、筋ジストロフィー、重度心身障害児（者））を担うことになります。日本はもとよ  
り世界にも類を見ないタイプのハイブリッド型病院です。どこにも手本のない試みに着手する  
ことになります。総力を結集し、目標に向かって突進するには、亥年は恰好の年です。

## 診療科の開設と診療科名の変更について

このたび **2019年4月1日**より、新たに「**血液内科**」を開設いたしました。

毎月第1・第3・第5木曜日に血液内科外来を開設しておりますので併せてご案内いたします。

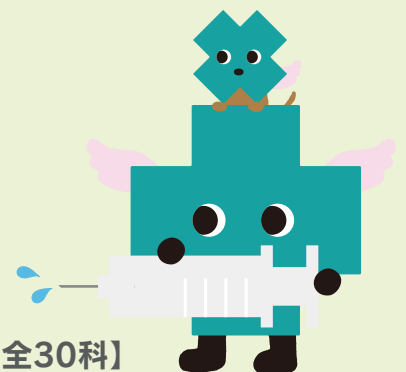
また、**2019年5月1日**より、「**神経内科**」の名称を「**脳神経内科**」へ変更いたしますが、  
診療内容に変更はございません。

## 診療科

## INFORMATION

 内科	 糖尿病・ 脂質代謝内科	 腎臓内科	 精神科	 脳神経内科
 呼吸器内科	 消化器内科	 循環器内科	 アレルギー科	 リウマチ科
 小児科	 外科	 整形外科	 脳神経外科	 呼吸器外科
 心臓血管外科	 小児外科	 皮膚科	 形成外科	 泌尿器科
 婦人科	 眼科	 耳鼻いんこう科	 リハビリ テーション科	 放射線科
 麻酔科	 救急科	 総合診療科	 病理診断科	 血液内科

【全30科】



# 北海道医療センター病棟等新築整備工事

八雲病院の「筋ジストロフィー」に関する機能及び「重症心身障害病床」の一部を北海道医療センターに移転するため工事です。

現在の「神経・筋疾患、がん、循環器病、救急医療等」に、新たに「筋ジストロフィー、重症心身障害」を加え、同センターに「筋ジストロフィー・重症心身障害センター（仮称）」及び「NPPVセンター（仮称）」（臨床研究部門）を設置し、急性期から慢性期、セーフティーネット分野にわたる専門的な医療、臨床研究、教育研修及び情報発信の総合的な機能を備えた病院に変わります。

工事概要は新館（病棟、学校）、体育館棟（1F保育所）、渡廊下（5F）、上空通路（3F）、既存棟（給食、洗濯、薬剤、検査、売店、地域医療連携室、入退院支援センター、難病相談室、時間外受付、ER、病棟、リハビリ、医局、事務室）の改修など、新病棟の完成は2020年8月を予定しています。



工事の進捗情報は、北海道医療センターのホームページでご覧いただくことができます。

# 北海道医療センター一病棟等新築整備工事起工式

起工式とは

工事に着工する時に行われ、無事に着工に至ったことを喜び、無事な竣工(完成)を願い、施主や施工者、工事関係者などが集まり、宮司さんに神事を執り行っていただく式典です。

今年3月は日本列島に暖かい空気が入り込み、広い範囲で春一番の陽気が続き、長崎から桜前線がスタートしました。

ここ札幌においても最高気温の平均が11.8度と5月並みの気温でしたが起工式が行われた3月22日(金)はあいにく早朝から強い寒気が流れ込み、強い風と雪が降る天候となりました。

午後2時から始まった起工式には施主の北海道医療センター菊地院長、八雲病院石川院長、施工者の大成建設株式会社札幌支店の今支店長、一般社団法人日本筋ジストロフィー協会北海道地方本部の竹田本部長をはじめ大勢の関係者にお集まりいただいて式典を無事終えることができました。



北海道医療センター 菊地院長(左)  
八雲病院 石川院長(右)



## ボランティアコンサート

4月18日にエンジェリーズのお2人にお越しいただき、外来ホールにてロビーコンサートを行いました。

お2人には、12月にクリスマスコンサート、2月にバレンタインコンサートを行っていただきましたが、今回は「しふくの春のコンサート」と題し、ディズニー映画からオペラまで幅広い、春の訪れを感じさせる曲を披露していただきました。

途中、歌に気持ちがかもりすぎて、演奏を中断するトラブルもありましたが、機転の利いたトークで患者さんを和ませています。

病棟から車椅子の患者さんや外来を終えた患者さんに、多数お越しいただき、皆さんの癒やしになったと思います。



## 第17回

# 北海道医療センター附属札幌看護学校入学式

教員 浜中 ひさえ

さわやかな晴天の4月11日、北海道医療センター附属札幌看護学校体育館にて、第19期生の入学式が執り行われました。今年度の受験生総数は推薦入学を含め284名であり、高倍率の難関を突破してきた新入生80名の入学となりました。

新入生は緊張した面持ちで、来賓、病院関係者、保護者に見守られながら、一人ひとり呼称され入学を許可されました。学校長式辞では北海道医療センターの紹介と使命、看護師のプロフェッショナリズムの3要素、そしてロシアの文豪ゴーリキーの言葉を引用し、新入生へ励ましの言葉が贈られました。

また、北海道医療センター特命副院長兼看護部長から、看護は患者の一番近くでケアを実践していく職業であり、患者の行動の奥にある「思い・意味」に気付くことが大切であること、先輩看護師のケーススタディの紹介を通して看護のすばらしさについて祝辞を述べられました。

どの新入生も真剣に耳を傾け、その表情からは、看護への希望と決意が感じられました。

新入生代表からは「ニーズの多様化・複雑化に対応し、その人らしく暮らせる看護」を目指し、同じ目標を持つ仲間と励まし合いながら日々全力で学ぶことを、明るく力強く宣誓されました。19期生は平成最後の入学生であり、令和の時代とともに看護を学び実践していく世代です。学校職員一同、臨床の皆様や地域の皆様のご協力を得ながら、新しい時代の看護師養成を目指して支援していきたいと思っております。



# 令和元年 看護の日イベント開催 「看護の日」

～看護の心をみんなの心に～

場所：イオンモール札幌発寒「すずらん広場」

日時：2019年 5月14日（火）

10：00～16：00

内容：● 血圧測定・体脂肪測定・血管年齢測定・骨密度測定

● 健康相談

● AED体験

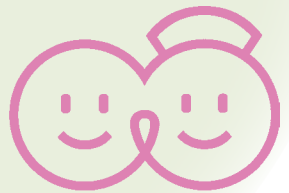
参加無料・事前申込不要

当院看護師が様々な健康相談に応じます。

お気軽にお立ち寄り下さい。

マニキュアの使用、ストッキング着用時は、

各種測定ができない場合がありますのでご了承下さい。



看護の心をみんなの心に

5月12日は  
看護の日

2019  
5/18 土

## 第2回 がん市民公開講座

～5人の医師がわかりやすくお話しします～

13:30 | 胃がん・大腸がんの検診について  
13:50 | 検診センター長 木村宗士

13:50 | 胃がん手術 今昔  
14:10 | がん相談支援室長 川村秀樹

14:10 | 卵巣がんの話  
14:30 | がん診療副センター長 齋藤裕司

休憩 10分

14:40 | 毎年進歩する肺がんの治療  
15:00 | がん診療センター長 須甲恵明

15:00 | がん と診断される前からの  
緩和ケアについて  
15:20 | 人生の花道の決め方 (エンディングノート)  
がん診療センター 緩和ケア室長 上村恵一

※途中入退室自由でご参加いただけます

2人に1人はがんになる

# 西区の住民を がんから守りたい

日時：2019年5月18日（土）13：30～15：20 予定

場所：札幌市生涯学習センター

ちえりあ 2階 大研修室

住所：札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

電話：011-671-2200

地下鉄：東西線「宮の沢」駅から地下直結 徒歩5分  
バス：「宮の沢バスターミナル」下車(地下直結)「西町北20丁目」下車(徒歩1分程度)



# 外来担当医師一覽

【平成31年4月1日現在】

国立病院機構 北海道医療センター

【受付時間】午前8:30~11:00 午後1:00~3:00 (一部の科のみ)

※土曜、日曜、祝日は休診

※午後は完全予約制(一部除く)

診療科		曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	リウマチ科 (膠原病)	午前	市川	小谷	市川	小谷	市川	
		午後		市川		市川	小谷	午後は完全予約制
	呼吸器内科	午前	須甲 服部 (一般外来兼喘息外来)	網島 丁子	服部 森永	須甲 網島	丁子 森永	午前診療のみ
		午後	亀田	加藤【雅】	加藤【雅】 亀田	加藤【雅】 小野【翼】	加藤【雅】 亀田	初診は紹介のみ 午後は完全予約制
	糖尿病・脂 質代謝内科	午前	永井(初診)	保浦(初診)	多谷(初診)	岸(初診)	松本(初診)	
		午後	亀田	加藤【雅】	加藤【雅】	加藤【雅】	関崎	午後は完全予約制
		午後(専門)	長島	木村/中積(化学療法)	木村/伊藤(化学療法)	木村/加藤	馬場	再診予約制
	消化器内科	午前	長島	木村	木村	加藤	馬場	再診予約制
		午後	長島	木村	木村	加藤	馬場	再診予約制
	腎臓内科	午前	伊藤【政】		柴崎	柴崎	伊藤【政】	
午後		伊藤【政】		柴崎	柴崎	伊藤【政】	午後は完全予約制	
循環器内科	午前	藤田(初診)	本間【恒】(初診)	佐藤(初診)	明上(初診)	竹中(初診)		
		本間【恒】	井上【仁】	加藤【瑞】	武藤【晴】	高橋	再診(予約制)	
	午後(予約)	佐藤	竹中	竹中	藤田	武藤【晴】		
		高橋	森		明上	竹中	午後は完全予約制	
		武藤【晴】(SAS)		鈴木【三】	武藤【晴】(SAS)	大津	※SAS=[睡眠時無呼吸症候群]の専門外来(予約制)	
神経内科	午前	土井	秋本	南	網野	南	セカンドオピニオン外来は火曜午前にて実施	
	午後(一般)	新野	菊地【誠】(再診) (セカンドオピニオン)	中野	土井	宮崎		
	午後(専門)	宮崎	新野	秋本	中野	秋本	午後は完全予約制 難病相談外来は北海道難病医療ネットワークからの紹介患者様	
血液内科	午前				盛(第1,3,5)		午前診療のみ	
外科	午前	川村	三野	大畑	植村	鈴木	月曜午後 札幌市乳がん検診	
	午後	川村/乳がん検診	三野		植村	ストーマ外来	ストーマ外来は第2,4週 午後は完全予約制	
呼吸器外科	午前	本間【直】		大坂		大坂(偶数週) 本間【直】(奇数週)	午前診療のみ	
整形外科 (脊椎骨髄病センター)	午前(専門①)	長谷部/伊東【学】 (完全予約制)	紺野	伊東【学】	永野	長谷部	【午前(専門)】紹介制 ①月・水・金 脊椎・骨髄病専門外来 ※月・木 手・肘・肩外科外来 ②火・金 下肢専門外来 【午後(専門③)】水 紹介制 (脊柱側弯症専門外来) 【午前(一般)】午前診療のみ	
	午前(専門②)	永野		小野寺(第2週のみ)		紺野		
	午後(専門③)			伊東【学】				
	午前(一般)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		
心臓血管外科	午前		川崎(初診/國重(再診))		吉田(初診/川崎(再診))			
	午後				國重(再診)		午後は完全予約制	
	午後(専門)				川崎 (血管生理検査外来)		午後(専門)は完全紹介予約制	
脳神経外科	午前	担当医	下田(予約制)		牛越	担当医	火曜日完全予約制(再診のみ)	
	午後	担当医 (脳ドック)			牛越 (脳血管内治療外来)		午後は完全紹介予約制	
小児科 (小児腎臓病センター) (小児遺伝代謝センター)	午前(紹介・予約制)	荒木/河口	河口	田中/長尾(完全予約制)	荒木/河口	田中	紹介又は予約制	
	午前(専門)	田中 (小児保健/アレルギー)	荒木(腎臓) (第1週は休診)	荒木(腎臓)	田中(遺伝・代謝・ 遺伝加ゲリグ)	河口(腎臓)	専門外来完全予約制	
	午後(紹介・予約制)	田中	田中	河口	荒木(第1・2・3・5週) 田中(第4週)	河口	紹介又は予約制	
	午後(専門)	河口(腎臓)	田中(遺伝・代謝・ 遺伝加ゲリグ)	若井(脳波・神経 第1・2・3週) 荒木(腎臓 第1・2・3・5週)	河口(腎臓)	荒木(腎臓)	専門外来完全予約制	
泌尿器科	午前	笹村 (検査・完全予約制)	笹村(初・再診)	笹村(初・再診)	笹村(初・再診)	出張医(初・再診)		
	午後		笹村		笹村	出張医	午後は検査・完全予約制	
婦人科	午前	内田(初・再診)	大隅(初・再診)	齋藤【裕】(初・再診)	女性医師外来 10:00~14:00 (受付時間13:00まで)	木村(初・再診) 担当医(初・再診)	火曜日内田は10時~12時 木曜日は女性医師による診察	
	午後	齋藤【裕】(再診)	内田(再診)	齋藤【裕】/大隅(再診)			午後は完全予約制	
皮膚科	午前	廣崎(予約制)	佐々木(予約制)	廣崎	廣崎	廣崎(予約制)	月・火・金曜日は予約制	
	午後(専門)	禰瘡専門外来		廣崎(ルルキ -- 腫瘍)			午後は予約専門外来	
形成外科	午前	齋藤【有】	齋藤【有】		齋藤【有】	齋藤【有】		
	午後				齋藤【有】		午後は完全予約制	
耳鼻咽喉科	午前	鈴木/寺田	担当医(予約制)		鈴木/寺田	鈴木/寺田	火曜日完全予約制	
	午後	鈴木/寺田		北大出張医 (13:30~)			午後診療は14時から開始	
眼科	午前	山本【哲】/田川	山本【哲】/田川	山本【哲】/田川	山本【哲】/田川	山本【哲】	火・木曜日は再診予約のみ 午後は検査・手術	
	午後					長堀 長堀	午前完全予約制(初診のみ) 午後完全予約制(再診のみ)	
精神科	午前	担当医(初診)	担当医(初診)	担当医(初診)	担当医(初診)	担当医(初診)	当院入院中の方に限る	
	午後		梅本(再診)	近藤(再診)	上村(再診)	菊地(再診)		
神経筋外来 (成育)	午前						※受診予約は八雲病院にて対応	
	午後(専門)			石川(第2週予約制)			第2週が祝日の場合は第3週	

※都合により、代診・休診となる場合がございますので、事前にお電話にてご確認ください。(代表 011-611-8111)

発行所/独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター  
発行責任者/広報室長 柴崎 跡也  
発行日 2019年5月

札幌市西区山の手5条7丁目1-1  
電話(011)611-8111 / FAX(011)611-5820  
ホームページ <https://hokkaido-mc.hosp.go.jp/>